

社協だより

きたいばらき



No. 178

2026年
10月号

● あいさつから始まる北茨城物語 ●

芸術の秋、みんなで楽しむひととき



北茨城市高齢者クラブ連合会 「女性委員等交流事業」

高齢者クラブの皆さんが、笠間工芸の丘にて絵付け体験を楽しみました。思い思いの絵や模様を描きながら、笑顔あふれる和やかな時間を過ごしました。

会 員
募 集 中

お気軽にお問い合わせください。詳しくは5ページへ。

北茨城市社会福祉協議会

検索



チャンネル登録をお願いします。



@KITAIBA.SHAKYOU
Instagram



北茨城市社会福祉協議会



“いいね!” お待ちしています

<https://www.facebook.com/kitaibashakyo/>



社協だよりの一部には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

あなたの思いやりが、地域で暮らす誰かの力になります

赤い羽根共同募金

令和8年10月1日から12月31日まで

全国一斉スタート

● 令和7年度募金の使いみち ●

昨年度、皆様からお寄せいただいた募金は、以下のように使わせていただきました。



敬老祝い金



小学生サマースクール



ボランティア養成講座



北茨城市社会福祉大会



きたいばしゃきょうふれあいフェスティバル



【一般募金配分金（計 4,626,449円）】

●高齢者を対象とした事業や敬老祝い金などに	1,300,000円
●障がいのある方々の理解促進や見舞金などに	431,797円
●子育てに関する事業や、児童・青少年の福祉活動などに	297,529円
●福祉の啓発や、地域福祉活動の推進などに	2,077,275円
●ボランティア活動の支援や人材の育成に	519,848円

【歳末たすけあい配分金（計 3,073,458円）】

●生活に困窮している世帯の支援や、在宅障がい児・者世帯の支援などに	429,478円
●在宅要介護高齢者介護人の支援などに	396,980円
●一人暮らし高齢者の支援などに	2,247,000円

◆本年度も常会・自治会を通じてご協力をお願いしております。
皆様のやさしさが地域を支えます。ご理解とご協力をお願いいたします。

八十周年
ありがとう。これからも一緒に。

● 常会・自治会などに加入されていない方（個人で募金にご協力いただける方）へ ●

インターネットからも「赤い羽根インターネット寄付システム」を利用することで、クレジットカードやPayPay決済等による寄付を行うことができます。右記のQRコードを読み取っていただきますと申込画面に移動しますので、必要事項をご入力の上お申し込みください。



小学生結のサマースクールを開催しました

7月30日(木)・31日(金)に老人福祉センターライトにて、令和8年度小学生結のサマースクールを開催しました。今年度は小学4年生から6年生を対象に、市内7校から25名の児童が参加しました。

1日目

『ニュースポーツ体験』

ポッチャのチーム戦で白熱！4チームに分かれてゲームを進めるうちに自然と声かけや笑顔が増え、初対面の硬さもすっかりほぐれました♪



『災害炊飯体験』

専用の炊飯袋を使い、お米の炊き上げとカレー作りに挑戦！不慣れな作業の中でも、「手伝おうか？」と互いに声を掛け合い、思いやりの心を持って協力し合う姿が印象的でした。

『お昼ごはん』

自分たちで炊き上げたご飯とカレーは格別！ボランティアさんの準備のお手伝いも進んで行くなど、自主的な行動も光っていました。



『福祉体験』

児童が車いす操作、衣服の着脱、入浴（リフト操作）の介助を体験！片麻痺の方への介助など初めての体験も多く、楽しみながらも真剣に学びを深めました。

2日目

『茨城県庁見学』

防災センター（災害対策室）では、災害時に県が果たす重要な役割や備えについて学び、人型ロボット「Pepper君」が出題するクイズに楽しみながら挑戦しました。



県庁25階の展望室も訪れ、水戸市内を一望する眺めに、子どもたちは大はしゃぎでした。また、県議会議事堂の会議室も見学させていただき、歴代の議長の写真や厳かな雰囲気興味深く観察していました。

『まとめ』

2日間の体験のまとめ発表を行い、自分自身の言葉で個性豊かな感想や学びを堂々と発表してくれました。この2日間かけがえない夏休みの楽しい思い出となってくれていれば幸いです。

また、温かいサポートをいただいたボランティアの皆様、貴重な学びの機会をご提供いただいた茨城県庁関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。



社協支部 トビックス

全
支部

～支部長等・児童生徒の福祉活動推進合同会議～

8月19日(水)、地域福祉交流センター交流スペースにて「支部長等・児童生徒の福祉活動推進合同会議」を開催しました。

本会議は、市内の教職員と社協支部委員が地域活動の報告や計画を共有し、相互理解と連携を図ることを目的に実施しています。前半は各支部・各学校による福祉活動の報告や計画の発表と質疑応答を行いました。

会議の後半はグループワークを実施し、「もし自分が相手の立場だったら？」というテーマで、自身が逆の立場（先生・社協支部委員）だったらどんな授業・地域活動をしてみたいか、またそれを実現するために必要な物事について意見を出し合いました。

さまざまな意見が出る中で、既存の授業や活動が改めて重要であること、互いの状況や制約についても理解を深める機会となりました。会議終了後も積極的に情報交換が行われるなど、より深まった地域の横のつながりを実感できる時間となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



●災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました●

7月12日(水)、地域福祉交流センターにて災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。

今回は移転後初であり、実際に災害ボランティアセンターの拠点となる会場での実施だったため、職員をはじめ多くの方々にご参加いただきました。

訓練の前半は、担当者から災害ボランティアセンターの役割について説明があり、会場内の動線を確認しました。後半は、「運営役」「災害ボランティア役」「被災者役」の3つに分かれ、模擬訓練を行いました。

災害ボランティア役の受付から、活動先のマッチング、オリエンテーション、資材確認、出発、そして帰着後の報告までの一連の流れを実施し、新拠点での動線がスムーズに機能するかを検証しました。

初めて参加された方からは「良い経験になった」との声をいただき、今後の災害への備えにつながる有意義な訓練となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



北茨城市高齢者クラブ連合会

■主な事業報告

●健康づくりスポーツ大会《5月28日(木)》 **優勝クラブは県大会(10月22日)へ出場します!**

【ペタンクの部】①

優勝 関本第二睦会
準優勝 関本第一睦会
第三位 皆生会



【輪投げの部】②

優勝 大北花園クラブ
準優勝 磯原福寿会
第三位 大日本鶴亀会
敢闘賞 磯原ときわ友好会

●ゆるっと健康デー③

「薬膳肉まんづくりに挑戦」
《6月16日(火)・17日(水)》

●健康ウォーキング④

《6月25日(木)》

●県北地区指導者交流会

《7月8日(水)》

●市高連役員、女性委員会合同会議

《8月6日(木)》

●シルバーリハビリ体操普及講習会⑤

《9月1日(火)》

●女性委員等交流事業⑥

笠間焼き絵付け体験、
なっとく!ファクトリー見学
《9月10日(木)》



会員募集

お気軽にお問い合わせください!

■問い合わせ先

北茨城市高齢者クラブ連合会事務局

☎42-0782 担当: 千葉、布川

新しい発見、学ぶ喜びと、人との輪を広げよう

いきいきセカンドライフ講座

「何をすればいいかわからない」を「アレもコレもやってみたい」に変えるヒントが詰まった今年度よりスタートした講座です。

奇数月に
実施

第1回



これからの暮らしとお金のアレコレ

第2回



地元 de ! 趣味発見! 手びねり体験

きたいばしゃきょう★キッズハロウィン ～ふれあいフェスティバル 2026～

令和8年 10月25日(日) 10時～15時

会場：あゆみドーム（荒天中止）



見て・食べて・体験して♪ 家族みんなで楽しめるイベントになっています！

- 親子ヨガ ■モルック体験 ■福祉体験&レクコーナー
- 本とおもちゃのチャリティーひろば など

初開催 ●福祉マルシェ●

地域の福祉事業所を中心にハンドメイドや野菜販売、ワークショップなど出店予定！キッチンカーも来るよ～

詳しい内容は、表紙の北茨城市社協 Instagram、Facebook のQRコードからチェック！



結ちゃんクッキープレゼント！

- ①北茨城市社協の Instagram をフォロー
- ②ストーリーで会場の写真または動画に【@kitaiba.shakyou】をタグ付け
- ③投稿画面を「社協・共同募金 PR ブース」にいるスタッフに提示してクッキーをゲット！！

先着
50名様

どなたでも
参加できます！！

令和8年度 精神保健福祉講座を開催しました

セミナー

8月24日(月)と25日(火)の二日間にわたり、子どもの薬物・非行問題をテーマとして、自殺予防に関する知識やゲートキーパーとしての役割と意義について講義をいただきました。

講師に、非行青少年や不登校児支援に携わっている小針正三さんをお招きし、いまの子どもが抱えている「心のモヤモヤ≡生きづらさ」について、小針さんが最前線で感じたリアルな問題をお話ししていただきました。

豊かな時代と比例して、心の貧しさは世代を超えてひろがっています。子どもたちが思い悩んで「自死」を選ばせないためににも、地域がひとつになって見守ることが大切なのだと、強くおっしゃっていました。



講演会

9月8日(火)に、発達障害の特性と日常生活で実践できる具体的な支援の展開について、「茨城県発達障害者支援センターあい」で発達支援担当として関わっている海老原朱美さんを講師に迎え、発達障害への正しい知識と理解をお話いただきました。

講義の中で、発達障害は脳の働きに違いがあるだけであって、決して本人や親の教育が不十分ということはないこと。ポイントは、一人ひとりの特性に応じた支援によって、障害を「違い」として捉えずに「個性」として変化できるということをお話いただきました。

小針さん、海老原さん、貴重なお話をありがとうございました。



第一・第二福祉センターの活動について

北茨城市心身障害者福祉センターでは、障がいのある方の「自立」と「社会参加」による地域生活支援を目的として作業訓練・生活訓練を実施しており、利用者一人ひとりの障害特性に配慮しながら、その持てる能力を発揮できるよう支援しています。

現在、第一センターと第二センター合わせて34名の利用者が元気に通所されています。

☆見学は随時受け付けております。事前にご連絡ください。☆

第一福祉センター



お花見



七夕



ライトでの生活訓練

第二福祉センター

第二センターでは、令和7年度より「余暇時間」の過ごし方を見直しました。「一人ひとりの強みや持ち味を活かした支援」を目指しながら、毎日楽しく取り組んでいます。



利用者手づくりパズル



ちぎり絵



レクリエーション



草刈り後の草集め



屋外訓練（マウントあかね）

問い合わせ
連絡先

■北茨城市心身障害者第一福祉センター

北茨城市華川町臼場 187-27 TEL：43-3115

■北茨城市心身障害者第二福祉センター

北茨城市華川町下小津田 797-1 TEL：42-0921

♡ 社協に寄せられた市民の善意 ♡ (令和8年5月1日～8月31日)

次の方々より温かいご寄付がありました。寄付されました方々のご趣旨に添うよう、各種の福祉事業費として使わせていただいております。ここに紹介して厚くお礼申し上げます。

■ 物品寄付者芳名簿 (敬称略)

切手 (使用済み・未使用)・テレホンカード・ハガキなど	
(株)アーキシステム	永柳工業(株)
(有)ヤマサン	マックス常磐
小山 一郎	ひまわり荘
下相田ひまわりサロン	(合資) 月の友
北南警備一同	サロンドあしたば
更正保護女性会 (2回)	匿名 (3名)
退職公務員連盟	

そ の 他 (日用品・タオルなど)	
退職公務員連盟	鈴木 幸雄
ともしびグループ	匿名 (1名)
井坂 英敏	

■ 寄付者芳名簿 (敬称略)

氏 名	金 額 (円)
北茨城俳句会 (蘭俳句会磯原)	20,000
更正保護女性会	1,547
折笠 文子	2,261
(株)アド・サポート	12,834
北茨城市スポーツ協会	239,244
渡部 榮子	500,000
小野 一二	36,128
関本町 Y ショップふじや	1,155
井坂 英敏	17,594
サロンドあしたば	2,093
匿名 (17件)	136,721

ちいさなボランティアから始めませんか？

ちょこっとボランティア募集

北茨城市社協では、ちょこっとボランティアさんを募集しております。ボランティアって大変そう、続けられるか不安……という方も大丈夫！「自分のできるときにできることを！」が合言葉です。

まずはおためし感覚で参加してみませんか？お気軽にお問い合わせください。

《活動内容》

社協事業 (高齢者スポーツ大会、ハロウィンイベント)、中郷子どもの家での講座やイベント等のお手伝いを中心とした単発の活動。

《募集対象》

北茨城市に在住、在勤、在学の方。学生さんも大歓迎です。

【問い合わせ先】 **社協** 地域福祉係



編集・発行／問い合わせ・連絡先

社会福祉法人 北茨城市社会福祉協議会

〒319-1541 北茨城市磯原町磯原 1612-38

(北茨城市複合防災・学校給食センター隣)

TEL 0293-42-0782 / FAX 0293-42-7666

E-mail : office@kitaiba-shakyo.jp



ホームページ

